



水素は未来のエネルギー？ 福島県産CO₂フリー水素 を学ぼう

**Zoom
開催！**

再エネから作られた水素

地球上のあらゆる場所で気候変動の影響が深刻な問題になっている今、SDGs（持続可能な開発目標）でも「7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」がゴールの一つとして挙げられています。

水素は、エネルギーとして使用するとき二酸化炭素を出さないことから、環境にやさしい特性が注目されているエネルギー。様々な方法で作ることが出来ますが、その中でも、再生可能エネルギーを使って生み出された水素は「CO₂フリー水素（グリーン水素）」と呼ばれ、水素を作る段階でも環境への負荷を減らすことができます。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会では、大会史上初めて、水素がエネルギーとして使われました。大会での事例も紹介しながら、水素エネルギーの活用がどこまで進んでいるのか、専門家の方にわかりやすくお話しいたします。



2022年 3月21日(月・祝)
14:00 - 16:00
Zoomによるオンライン配信

*お申込み・プログラム詳細は裏面から

ゲスト

CO₂フリー水素について



国立研究開発法人産業技術総合研究所
再生可能エネルギー研究センター長
古谷 博秀 様

水素トーチについて

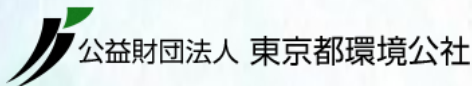
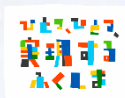


水素トーチコンソーシアム代表幹事
トヨタ自動車 商用ZEV基盤開発部主幹
山岸 典生 様

ゲストの方へのご質問大募集！
詳しくは裏面を見てね



東京都・福島県・国立研究開発法人産業技術総合研究所・公益財団法人東京都環境公社の4者で協定を締結し、CO₂フリー水素の活用と福島県内の再生可能エネルギーの導入を推進しています。この一環として、福島県庁と共同で開催いたします。
主催：公益財団法人東京都環境公社・福島県 協力：国立研究開発法人産業技術総合研究所



プログラム詳細（各講演のタイトルは仮です）

14:00～14:10 水素エネルギーの特徴【東京都環境公社担当職員】

14:10～14:40 産総研FREAがCO₂フリー水素を作ってみた!!使ってみた!!
—産総研 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA) での水素研究の紹介—
【産業技術総合研究所 古谷博秀先生 30分】

休憩10分

14:50～15:30 世界初!?水素を使ったオリンピック聖火リレートーチの秘密
【トヨタ自動車株式会社 山岸典生様】
福島県での聖火リレーについて
【福島県オリンピック・パラリンピック推進室ご担当】

15:30～15:40 カーボンニュートラルな社会を目指していくために
【産総研:古谷先生、福島県次世代産業課ご担当】

15:40～16:00 ゲストの皆様への質問コーナー



募集・お申込み

募集対象:

全国の小学生・中学生・高校生・大学生の方

※ 内容は小学校高学年～中学生向けになっておりますが、どなたでもご参加いただけます。大人の方のご参加も大歓迎です。

募集数:100名(先着順)

参加費:無料

参加申込:ホームページよりお申込みください。

左のQRコードからアクセスできます。
または下記アドレスを検索してください。



<https://www.tokyokankyo.jp/27594.html>

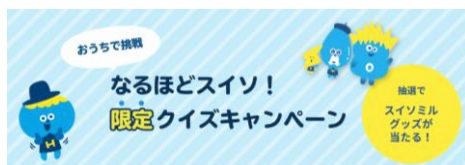
ご質問受付中!

ゲストとしてお話しただく皆様への質問を事前に受け付けます。お申込みの際、質問欄にご入力ください。たくさんのご質問をお待ちしております!
※3/14 12:00まで



スイソミルからのお知らせ

東京スイソミル公式ホームページで、「なるほどスイソ!限定クイズキャンペーン」を実施中です。クイズに答えていただいた方から抽選で50名に素敵なプレゼントが当たります。本セミナーのゲストからのスペシャル問題もありますので、ぜひ挑戦してみてください!



参加はこちら▼



必要環境・お問合せ

- パソコン、タブレット端末、スマートフォンのいずれか
 - カメラ・マイク
 - インターネット通信環境
- ※通信費は参加者のご負担となります。予めご了承ください。



【お問合せ】

公益財団法人東京都環境公社
総務部経営企画課SDGs推進室
メール: webkoho@tokyokankyo.jp
電話: 03-3644-2166



福島県



公益財団法人 東京都環境公社

